

令和4年度 組織重点目標一覧

係名	具体的目標	達成水準	達成状況
健康総務係	『はつらつ健康利府プラン』に基づき、生活習慣病対策事業並びにがん検診事業を実施し、望ましい生活習慣に関する正しい知識の普及啓発を行う。	1 特定健康診査の受診率：前年度の1%以上アップ (R3: 50.3%、R2: 50.2%) 2 健康講演会・出前講座等の実施 年1回以上	1 特定健康診査の受診率 50.1% 2 歯科保健講演会を令和4年9月14日(水)に実施 1 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら住民健診を実施したが、目標である「前年度の1%以上アップ」を達成することができなかった。(令和3年度に比べ、土日の早朝健診を3日から4日に増やし、地区巡回での健診を実施した。) 2 歯科保健講演会については、初めて平日夜間に講演会を行った。講演会等は例年平日午後に行い、参加者の年代が60代後半から70代が中心だったが、夜間に行ったことで、20代から50代の参加者が全体の35.3%を占めた。若い年代への健康づくりを推進することができた。
親子保健係	母子保健法に基づき、乳幼児の発育発達に対する医学的スクリーニングを行うとともに、育児環境支援を行うことを目的に、乳幼児健診を実施する。また、発育や発達で所見があった親子に対し、相談等を通じ、支援を行う。加えて、感染症予防の重要性について周知するとともに、各種予防接種の接種率の向上に努める。	1 乳幼児健診受診率：100% 2 各種予防接種未受診者に対する、再度個別通知件数 370件	乳幼児健診受診率については、99.5%で、低出生体重のため健診時期がずれたり入院中の児もいるため、100%には至らなかったが、対象となる乳幼児の状況等を把握し、必要に応じ、医療機関へつないだり、健診会場で指導をしたりすることができた。 また、予防接種未受診者への個別通知件数は418件であった。通知後に、受診票の再発行等を求め窓口に来る対象者が複数おり、接種率向上の一端を担うことができた。
長生き支援係	高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画に基づく各種介護予防事業を実施するとともに地域包括支援センターの機能強化を推進する。	1 高齢者居場所づくり活動支援事業の実施団体数 6団体 2 地域包括支援センターとの定期的な情報共有 月1回	1 高齢者居場所づくり活動支援事業については、6団体から補助金申請の実績があり、その活動を支援することで、住み慣れた地域の中で安心して暮らせる地域づくりを推進することが出来た。 2 地域包括支援センターとの情報共有においては、毎月1回の定期打ち合わせを行ったほか、包括的支援体制の構築を推進するため、必要に応じて臨時打ち合わせや関係機関を交えての打ち合わせを行った。